



学校だより

おおふじ



10月号

令和2年10月6日

秋の訪れ

日増しに朝晩の涼しさを感じられるようになり、少しずつ秋の気配が近づいています。

涼しくなるにつれて、休み時間に運動場で遊ぶ子どもたちが増えてきました。ドッジボールをしたり、ブランコに乗ったり、サッカーをしたり……。

子どもたちの明るい笑顔と歓声は、大藤小学校を元気にしてくれるエネルギーです。



10月以降、各学年でさまざまな行事が計画されています。

校外学習や修学旅行、野外学習など、実際に校外へ出かけて体験したり、文化や自然に触れたりする活動は、子どもたちにとって大切な学習です。

未だにコロナウイルスの感染が危惧される状況のため、感染予防の対策に気を抜くことができません。

しかし、感染対策を講じた上で、今できることは何か、最善の方法はどれかを考えながら、今後も取り組んでいきたいと考えています。

保護者の皆様のご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。



大藤小学校では、毎年9月の下旬、伊勢湾台風で水難にあった6人の大藤小学校の子どもたちの慰霊を行っています。

この慰霊の像は正門入ってすぐの築山に建てられています。今年も先月の9月23日に、前期児童会役員の子供たちが代表となって行ってくれました。

台風の時期はもう少し続きます。十分気をつけていきたいですね。